

【校訓】賢（かしこく）錬（たくましく）慈（おもいやり）  
【学校教育目標】『「不知火プライド」をもった児童の育成』



# 不知火小だより

令和元年10月8日（火）  
文責 校長 福嶋 光浩

## 宇城小体連水泳大会 7/23（火）

旧豊野小学校を会場に5・6年生の代表20名が参加しました。自己記録を更新するなど自分の

力を十分に発揮できたようです。以下に、1位～6位の入賞をお知らせします。

- 第1位 5年女子 50m平泳ぎ 村田ゆな
- 第2位 6年女子 50m自由形 片山みつき
- 第3位 5年女子 25m平泳ぎ 水元あんず  
5年女子 100mリレー（村田ゆな、田川みはな、水元あんず、平田かのん）  
6年女子 100mリレー（片山みつき、山内ゆうか、倉本はづき、西浦こはく）
- 第4位 5年男子 25m平泳ぎ 吉本あつし
- 第5位 5年男子 50m自由形 對田やまと  
5年男子 100mリレー（寺元はると、二宮ゆう、吉本あつし、迫田たく）
- 第6位 5年男子 25m自由形 二宮ゆう

## 宇城市童話発表大会 9/7（土）

小川総合文化センター・ラポートで開催されました。

昨年度は本校からの出場者はいませんでした。今年度は予選を通過した2年生の崎村ゆきさんが出場しました。題名「おかあさんの紙びな」を発表し、つらくて悲しいとき、不幸だと思える状況でも、家族や大切な人の温もりによくわかることもあるという心あたたまる内容を伝えてくれました。今は「読書の秋」の時期です。たくさん本を読んで来年度も読書に親しんだ子どもたちが参加してくれることを期待しています。

## 尚綱英語暗唱大会 8/24（土）

6年生の甲斐ほのかさんと浦野あいねさんがペアで出場しました。英語のアクセント、イントネーション、リズムなどの基本を英会話講師の本田尋子先生から夏休みに熱心に学んでいる姿がありました。結果は見事「ブロンズ賞」を受賞しました。中学校でも毎年、宇城や熊本県の英語暗唱大会があります。次のステップを目指して英語の学習を更にがんばってほしいと思います。

## 新しい学力

来年度（2020年度）から小学校では、新学習指導要領が全面実施されます。小学校への英語教科書の導入などがありますが、特に、規定されたこと

の一つとして、主体的・対話的で深い学びの実現（「アクティブ・ラーニング」）の視点に立った授業改善を行い、質の高い学びを実現し、学習内容を深く理解し、資質・能力を身に付け、生涯にわたって能動的に学びつづける子どもを育てていこうという壮大なねらいがあります。そのための授業改善の一指導法として、子どもたちによるディスカッション、プレゼンテーション、レポート作成などがあります。このような学習活動を通して、変化の激しい社会では、様々な情報をもとに他者と協働して問題を解決していく力を身に付ける必要があります。しかし、このような活動を行うためには、基本的な知識や技能がないと行えません。学力の土台づくりのためには、旧来実践されてきた、ノートと鉛筆を使いひたすら漢字や英単語を声に出しながら書いたりする、本を音読・多読する、計算が早くできるように訓練する。そのようにして身につけた知識をもとに主体的な学習がはじめることができるのです。よく、インターネットで調べたことはすぐ忘れませんが、手で書いて記憶したことはいつまでも記憶に残ることが多々あります。脳科学者の川島隆太氏は、教科書の電子化をめぐるシンポジウムで「道具が便利になり楽をすればするほど、脳は活性化しにくくなる」と発言されています。逆を言えば、「苦勞することが脳を活性化できる」とも言えます。家庭では、子どもたちのスマホを中心とした情報機器の使用について再度ルールの確認をお願いできればと思います。学校でもICT機器の効果的活用を見定めて、学力充実に不易と流行の両輪のバランスをとっていかねばと考えています。

※参考文献 『新しい学力』岩波新書。齊藤 孝

## 今後の主な行事

- ① 10/11（金）前期終業
- ② 10/15（火）後期始業
- ③ 10/16（水）不知火・三角地区陸上大会（5・6年参加）
- ④ 10/25（金）宇城小体連陸上大会（松橋高校会場）
- ⑤ 11/1（金）・2（土）6年生修学旅行